



親から子へつなぐ
悠久の森 源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや

2025

12

No.690

第52回西目屋村民文化祭

～つむぐ つながる わたしたちの文化～



TOPICS

白神のまなびやより……P.2～3
いきいき健康広場……P.4
食育だより

白神だより……P.5
社会福祉協議会だより
消防だより

津軽広域連合だより……P.6
各種お知らせ……P.7～11
ズームアップにしめや……P.12

白神のまなびやより

たしろ保育園

令和7年10月18日(土)中南地区緑の幼少年団交流会「未来の青い森県民植樹祭2025in平川」に、児童クラブ10名とたしろ保育園年長児5名、引率職員6名が参加しました。平川市の山林には100名を超える子ども達とそれを支えて下さる「美しい森林づくり推進会団体」「ミス日本みどりの大使」の佐塚こころさんもきて下さり、盛大な植樹祭を経験する事が出来ました。子ども達は、緊張しながらも植樹のための穴掘りから植えるまで、一通り体験。途中から雨が降り出したのは残念でしたが～。平川市役所内で早い昼食をいただいた後に、年長児は保育園にもどり、児童クラブの子ども達は、午後からは木工作品作りに挑戦。高難度作品を手際よく作っていました。

10月31日(金)、ハロウィンパーティーがありました。毎年恒例ですが、保育園を訪れた小学生は40名超え!各々、変身した小学生に園児たちは圧倒されていましたが、タッチで笑顔に戻っていきました。

11月8日(土)、数年間たしろ保育園庭の手入れと野菜を育てて下さった、三浦亮さんご夫妻をお呼びしてありがとうございます会を開きました。子どもたちから歌や合奏をプレゼント。たしろ保育園を活気づけて下さり有難うございました。

11月17日(月)は「たしろ保育園歯磨き教室」がありました。今回は役場から茶谷保健師さんと歯科衛生士の奈良岡先生がご指導に来て下さいました。噛むことの大切さをエプロンシアターなどで、分かりやすく話してくれました。最後に歯磨きを実践して、すっきり爽やかなハッピー気分。お母さんは仕上げ磨きと歯ブラシチェックを忘れずにお願いしますね～♪

本年はたしろ保育園、西目屋児童クラブ共に大変お世話になりました。令和8年も引き続き宜しくお願い申し上げます。

たしろ保育園 園長 山内 久子



11月12日に、来年度西目屋小学校に入学する、たしろ保育園となかの保育園の園児を招待し、村民文化祭における発表の予行を中央公民館で行いました。西目屋小学校の子どもたちは、園児たちの前で小学生としての立派な姿を見せようと張り切っていました。

1～3年生は、「小学生に聞いてみた!うちの村は日本一」を披露しました。事前に、3年生の高橋心陽さんに発表のオススメポイントを聞いたところ、「下学年は、明るく元気にはつらつと!をスローガンに、学校や地域について学んだことを発表します。オススメポイントは、大きく身ぶりや手ぶりをして、セリフを話すところです。」と、教えてくれました。1年生は生活科の「学校たんけん」、2年生は生活科の「町たんけん」、3年生は総合的な学習の時間の「レッツ白神たんけんたい」で学んだことを、劇やクイズなどを交えながら楽しく披露してくれました。

4～6年生は、「にしめやっ子の挑戦」を披露しました。6年生の三浦捺妃さんに発表のオススメポイントを聞いたところ、「上学年は、合計40名と人数が多いので、『制定体操』と『みんな仲間だ』のダンスが見所です。全員がそろって動くと、とてもきれいです。また、テンポよく長縄を跳ぶ姿もかっこいいです。」と、教えてくれました。発表では、男子が「制定体操」を力強く演技し、女子が「みんな仲間だ」のダンスをしなやかに披露してくれました。長縄跳びでは、それぞれの学年がみんなで気持ちを合わせて、軽やかに跳んでいました。

全校合唱では、「翼をください」と「校歌」の2曲を披露しました。未来に進む子どもたちは、素敵な歌声や美しいハーモニーを園児の皆さんに届けることができました。

発表が終わるたびに、園児の皆さんや保育園の先生方から大きな拍手をもらい、西目屋小学校の子どもたちはとても満足した表情を見せていました。参観してくれた皆様、本当にありがとうございました。

今後も、明るく、楽しい西目屋小を合言葉にし、全校で力を合わせてがんばっていきたいと思います。



いきいき健康広場

西目屋村保健協力員からの健康メッセージ(No.11)『快眠で 朝を迎えて 毎日元気』

いきいきポイント1



いきいき健康広場のご案内

※詳細は毎戸配布にてご確認ください。

日時	場所	内容
12月10日(水) 時間:10:00~11:30	村いちの湯	・なんでも相談(健康・介護等)、血圧測定 ・講話 フレイルってなに? ・実践 運動機能を低下させない方法は? ・健康測定(野菜摂取量・足指握力・筋肉脂肪・運動能力)
12月11日(木) 時間:10:00~11:30	大白温泉	
12月11日(木) 時間:13:30~15:00	白神館	

いきいきポイント2



気付かないうちに体冷えていませんか?今こそ「温活」をはじめよう!

冷えは、血行不良や代謝の低下を引き起こし、肩こり・むくみ・疲労感・肌荒れなど、さまざまな不調の原因になることもあります。最近よく耳にする「温活(おんかつ)」とは、身体を内側から温めて、冷えを改善し、健康や美容の調子を整える活動のことです。身体を温めることで、血の巡りがよくなり、ここまでホッとリラックスできます。これから冬本番、無理なく続けられる温活を、毎日の習慣に取り入れてみませんか?

【今日からできる簡単温活ポイント】

1. 朝起きたら一杯の白湯(さゆ)を飲んで内臓から温めましょう。
2. シャワーだけで済ませず、38~40℃のぬるめのお湯に全身をゆったり浸かり、体の芯から温めましょう。
3. 生野菜より温野菜、冷たいドリンクより常温・温かいものを選びましょう。
4. 「三つの首(首・手首・足首)」を温めましょう。全身が冷えにくくなります。

.....【今月のいきいきDay】.....

日程	行事名	備考
12月8日(月)	歯っぴーデー	歯ブラシを交換しませんか? 意識的に歯磨きをしてみましょう。
1月31日(土)まで	個別健(検)診 個別婦人検診	年1回、体の状態を把握し、健康の維持増進に活用しましょう。役場住民課窓口で随時受付しています。
1月31日(土)まで	季節性インフルエンザ予防接種 新型コロナウイルス予防接種	費用助成対象者には予診票を交付しています。
3月31日(火)まで	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種	

※なんでも相談窓口 健康のこと、介護のこと、生活のこと、なんでも相談してください。

西目屋村役場住民課 保健師/成田・茶谷 電話番号85-2804



管理栄養士 稲宮麻耶の食育だより [1日にどのくらいの食塩をとっているか知っていますか?]

健康のための目標量は、男性で7.5g未満、女性で6.5g未満とされています。

厚生労働省の調査によると、**青森県人の食塩摂取量は男性で11.3g、女性で9.7g**です。

目標値を大幅に上回っていることが分かります。ちなみに、最も食塩摂取量が少ないのは沖縄県で、男性9.1g、女性8.0gです。

食塩をとりすぎると、血液中のナトリウムが増えて血圧が上がりやすくなります。長く続くと血管に負担がかかり、**脳卒中や心臓病、腎臓病**のリスクが高まるため、減塩することが大切です。

青森県と沖縄県の1日の食塩摂取量の差は2.2g。1日たった2.2gの差でも、1年で約800g、25年で約20kg分の差になります。**10kgの米袋2つつ分**の食塩を多くとっていると考えると、健康への悪影響は大きいといえるでしょう。

しかし「濃い味付けに慣れてしまっている」人も多いもの。簡単にできる減塩のコツをご紹介します。

- ・汁ものは具だくさんにする
- ・加工食品や保存食品(漬物・ハム・カップ麺など)は控えめに
- ・酢やレモン、香辛料を使って風味をプラス
- ・食卓に塩・しょうゆを置かない習慣をつける

	目標量	青森県 ※1	沖縄県 ※1	全国平均 ※2
男性	7.5g	11.3g	9.1g	10.7g
女性	6.5g	9.7g	8.0g	9.1g

(※1平成28年、※2令和5年)厚生労働省 国民健康・栄養調査



毎日少しでも減塩を心がけることが、将来の健康につながるかもしれません。無理せず減塩習慣を積み重ねましょう。



白神
だより
白神公社

白神山地りんごが
賑わっています

朝晩がだいぶ寒くなってきましたが、道の駅津軽白神・ビーチにしめやでは秋の果物やキノコたちが店内を賑わせています。なしやぶどう、プルーンなどがありますが、主役はやっぱり『りんご』。9月上旬から、つがるや黄王などが顔を見せ始め、10月は早生ふじ、北斗、ジョナゴールド、そして11月は「サンふじ」へと続き紅葉とともに西目屋に彩りを添えております。

おかげさまで今年も全国から300件をこえるりんごの注文をいただいています。

『西目屋の美味しい白神山地りんご』をより多くの方に知ってもらい、味わってもらえるよう頑張っていきたいと思ひます。

社会福祉協議会だより 教育支援資金の貸し付け ～お早めにご相談ください～

社会福祉協議会では低所得世帯等(※)に対し、教育資金で困りの方に次に掲げる経費の貸し付けを行っています。

また、相談により解決策のご提案や他制度の紹介等をいたします。相談から貸し付けまで1ヶ月ほどかかります。必要と思われる方はお早めにご相談ください。2次元コードの「問い合わせフォーム」もご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

(※)資金の貸付けにあわせて必要な支援を受けることにより独立自活できると認められる世帯であって、必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯(市町村民税非課税程度)。

▼教育支援費…高等学校、大学又は高等専門学校等に修学するのに必要な経費。(授業料、定期代等)

・貸付限度額 高校 月3万5千円以内
高専 月6万円以内
短大 月6万円以内
大学 月6万5千円以内



▼就学支度費…高等学校、大学又は高等専門学校等への入学に際し必要な経費。(入学金、制服、教科書代等)

・貸付限度額 50万円以内

※貸付利子は、教育支援費及び就学支度費ともに無利子です。

▽問い合わせ・申込先

社会福祉法人西目屋村社会福祉協議会

TEL…85-2255

(受付時間…平日8:15～17:00)

Mail…nishishakyo@wine.ocn.ne.jp



【問い合わせフォーム】



西目屋村災害発生状況

令和7年10月末現在

	救 急	火 災	救 助	遭 難
10月件数	10	0	0	0
累 計	52	1	3	0

共同消防指令センターの運用を開始します

弘前消防本部、五所川原消防本部及び鰺ヶ沢消防本部の3消防本部は、令和8年4月から、119番通報を共同消防指令センターで一括して受け付ける消防指令業務の共同運用を開始します。

災害現場にはこれまでと変わらず、各市町村を管轄する消防署から出動します。そのため現場到着が遅くなることはありません。

【事前に試験運用を行います】

3消防本部の119番回線は令和8年2月上旬から共同消防指令センターに切り替え、試験運用を行う予定です。回線切り替えによる119番回線受付に影響はありません。

▽問い合わせ先

●弘前消防本部通信指令課 (電話32-5101)

●弘前・西北五地域消防通信指令事務協議会事務局 (電話32-5110)



津軽の
イベント満載!!

津軽広域連合だより

津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



第37回りんごの里いたやなぎ雪まつり 板柳町

2月11日(水・祝)に板柳町ふるさとセンターで、りんごの里いたやなぎ雪まつりを開催します。

みかんまきや餅つき、豪華賞品が当たる抽選会など、楽しいイベントが盛りだくさん! すべり台や、巨大な「もつけ鍋」で作る豚汁の振る舞いもあります。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ぜひご来場ください!
※積雪状況等により、イベント内容の一部が実施できない場合がございます。



■ 日 時: 令和8年2月11日(水・祝) 10:00~
■ 場 所: 板柳町ふるさとセンター「イベント広場」
■ 問い合わせ先: 板柳町商工観光課 ☎55-8033

乳穂ヶ滝氷祭 西目屋村

乳穂ヶ滝の前で^{さいとうごまく}柴燈護摩供を祈祷した後、火渡りを行い1年の豊作を願う祭りです。

2月初めから祭りまでの期間は、毎日日没から21時まで滝のライトアップを行い幻想的な風景が広がります。

今年は高さ33mの滝が完全結氷するの。注目です!



■ 開催 日: 令和8年2月15日(日) 10:00~
ライトアップは2月第1週目から祭り当日まで開催します(滝の結氷状況に応じて延長あり)。
■ 場 所: 西目屋村田代名坪平地区内 乳穂ヶ滝
■ 問い合わせ先: 目屋観光協会(西目屋村産業課内) ☎85-2800



※イベントの詳細は津軽広域連合ホームページをご覧ください。➡

	開催日	イベント名	イベント内容	問い合わせ先
12月	開催中~2/15(日)	ひらかわイルミネーションプロムナード	弘南鉄道平賀駅前や市役所本庁舎などをイルミネーションでライトアップします。	平川市商工観光課 ☎55-5732
	12/1(月)~2/28(土)(予定)	冬に咲くさくらライトアップ	日本一と名高い弘前公園のさくらを、冬にもライトアップで咲かせます。	弘前市観光課 ☎40-0236
	12/10(水)~2/23(月・祝)	新収蔵資料展	青森県最初の角川短歌賞受賞者・中村雅之の旧蔵資料を中心に紹介します。	弘前市立郷土文学館 (12/29~1/3は休館) ☎37-5505
	12/12(金)~12/14(日)、12/19(金)~12/24(水)	りんごの約束クリスマスへの想い出	キッチンカーの出店やプロジェクションマッピング等のクリスマスイベントを開催します。	弘前市観光課 ☎35-1128
	12/13(土)~12/25(木)	弘前工芸舎企画展「冬の贈り物展」	冬の贈り物にちょうどいい心温まる工芸品を展示・販売します。	弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595
	12/20(土)	ひろさきミライ芸能祭 https://www.hirosaki-mirai.com/	地元若手アーティストによるライブやダンスパフォーマンスなどと伝統芸能がコラボします。	ひろさき芸能振興事業実行委員会 (弘前商工会議所内) ☎33-4111
	12/20(土)~3/8(日)	大鰐温泉スキー場オープン	大鰐温泉スキー場は全国大会も開催できるスキー場で、難易度の高いコースが楽しめます。	大鰐温泉スキー場管理事務所 ☎49-1023
	12/22(月)	大森勝山遺跡冬至の日没見学ツアー	冬至の日に大森勝山遺跡で岩木山頂に夕日が沈む風景を見学します。	弘前市教育委員会文化財課 ☎82-1642
1月	1/4(日)	こけし初挽き(黒石市)	正月の恒例行事。白装束を身にまとった工人が、新年最初のこけしを作ります。	津軽こけし館 ☎54-8181
	1/17(土)~3/13(金)	収蔵品紹介展「高照神社奉納品紹介展」	高照神社に奉納された掛軸・屏風、武器刀剣類、古文書・絵図などを幅広く取り上げます。	高岡の森弘前藩歴史館 ☎83-3110
	1/23(金)~1/25(日)	冬の田んぼアート	雪原に足跡で巨大な幾何学模様を描きます。ライトアップした際の光と影のコントラストは必見です。	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
	1/31(土)	冬のツーリズム「農家蔵ライトアップ」	金屋地区の農家蔵をライトアップ。沿道には約150基の灯籠やろうそくが設置されます。	NPO法人 尾上蔵保存利活用促進会 ☎88-5039
	1/31(土)~2/11(水・祝)	弘前工芸舎「冬限定企画展」	春を待ちわびながら作り出された工芸品を展示・販売します。	弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595
2月	2月	津軽くろいしみんなの雪だるま	地域・職場・家族が丸となって雪だるまを作ります。雪国ならではの雰囲気を楽しめます。	黒石商工会議所 ☎52-4316
	2/1(日)	旧正マッコ市	黒石市内の参加店で早朝に買い物をするマッコ(お年玉)がもらえます。恒例の福まきも大人気。	黒石商店街協同組合 ☎53-6030
	2/6(金)	第36回平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された店舗をはしごして、抽選会に挑戦、豪華賞品をゲットしよう!	平川市商工会 ☎44-3055
	2/6(金)~2/11(水・祝)	第50回弘前城雪燈籠まつり	今回は記念すべき50回目!雪燈籠の展示はもちろん、特別企画も盛りだくさん。	弘前市立観光館 ☎37-5501
	2/7(土)※予定	板柳はしご酒らりー	どのお店に行くかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります。	板柳町商工会 ☎73-3254
	2/11(水・祝)	第37回りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会やもちつきなど、雪に親しみ冬を満喫できるまつりを開催します。	板柳町商工観光課 ☎55-8033
	2/14(土)	全日本ずぐり回し選手権大会	津軽地方独特のこま「ずぐり」回しの全国大会。子供から大人まで、優勝を目指して競います。	黒石こみせまつり実行委員会 (黒石商工会議所) ☎52-4316
	2/14(土)~2/17(火)	青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会	国スポは国内最大のスポーツ祭典。大鰐町はアルペン・クロスカントリースキーの会場です。	第80回国スポ冬季スキー競技会 大鰐町実行委員会事務局 ☎88-6035
	2/15(日)	乳穂ヶ滝氷祭	乳穂ヶ滝前で柴燈護摩供を祈祷し、1年の豊作を願う祭りです。	目屋観光協会 (西目屋村産業課内) ☎85-2800
	2/23(月・祝)(旧暦1/7)	猿賀神社七日堂大祭	柳の大枝を盤上に打ちつけて豊凶を占う柳からみ神事やゴマの餅まき神事が行われます。	猿賀神社 ☎57-2016
	2/28(土)(予定)	大鰐温泉スキー場祭	子ども達が楽しめる簡単なボール競技とパイアスロン模擬体験レースを実施します。	大鰐スキー倶楽部 ☎48-3563

除雪作業のご協力について

村では、12月から3月まで皆さまの生活道路を確保するため除雪作業を行います。

除雪作業は、主要幹線道路や通学路、スクールバス路線に重点を置き、午前0時に降雪の確認を行い、10cmの降雪の場合作業を開始し、住民生活に支障のないよう作業にあたります。しかし、豪雪の場合や路上駐車などにより、除雪作業に妨げが生じた場合は遅れることがあります。

除雪作業がスムーズに行えるようお互いに注意し、この冬を少しでも快適に過ごせるよう、各家庭や地区ぐるみでご協力をお願いします。

★路上駐車はしないで

1台でも駐車車両があると、その地区の道路除排雪ができなくなり、交通障害や事故の要因となります。

★除雪車が作業をしているときには近寄らないで

除雪車の前後30m以内が死角となるため、歩行者や車が見えない場合があります。また、雪の中に入っている碎石、ガラスなども飛散する場合があります。

★作業事故はすぐ報告

除雪作業で負傷したり、物件が破損したりした場合は、速やかに建設課にご連絡をお願いします。

★除雪後の戸口の雪について

除雪後の戸口の雪は路上に戻さず、道路のわきに積み上げておきましょう。

★屋根雪を道路などへ落とさないで

交通を遮断するだけではなく、人命に関わる場合がありますので、屋根雪の落下防止など措置を講じてください。

★深夜作業にご協力を

交通渋滞を避けるため、除雪作業は交通量の少ない深夜から早朝に行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



■問い合わせ先：村道/西目屋村建設課 ☎85-2802

県道/中南県土整備事務所 道路施設課 ☎32-1131

光ケーブルの断線にご注意ください

村内の全域に地上デジタルテレビ再送信のため、光ケーブルが敷設されております。ご家庭に、引き込まれている引込線が屋根の積雪などにより切断されるとテレビが視聴できなくなります。光ケーブルは、通常の電線などに比べて曲げや圧力などに対して弱く、スコップなどで衝撃をあたえたりすると破損・断線する可能性があります。電話線などと違い、途中でつなぐことができないため、断線してしまうと新たに引き直しにより大きな工事が発生し、原因者の負担となることがあります。

このような事態が発生しないためにも次の点にご注意ください。

- 屋根の雪下ろしの際は、スコップなどで引込線に衝撃をあたえないよう注意する。
- 住宅の工事（屋根の塗装）などを行う場合は、施工業者にも注意喚起する。
- 所有地の樹木がケーブルに影響を及ぼさないよう枝切・伐採などの維持管理を行う。



問い合わせ先

西目屋村企画財政課 ☎85-3080

中型除雪機の貸し出しのお知らせ

村では、平成25年度コミュニティ助成（宝くじ助成）を活用し中型除雪機を整備しています。除雪機は、地区会などへ無料で貸し出しますので、ご利用くださるようお知らせします。

○手続き方法

申請書への記入が必要となりますので、利用される場合は役場2階の企画財政課へお越しください。なお、すでに貸し出されている場合もありますので、役場にお越しになる前にお電話などでご確認ください。

○使用時の注意点

- ①安全装置が正しく動作しない状態では使用しないようにしましょう。
- ②雪詰まりを取り除くときには、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- ③後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物には十分注意しましょう。
- ④除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がいないことを確認しましょう。また、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。
- ⑤使用料については無料ですが、燃料は使用後に満タンにしてお返しください。



問い合わせ先

西目屋村企画財政課 ☎85-3080

油の流出にご注意を!!

例年冬期になると、家庭や事業所から灯油等が流れ出す油流出事故が多発しています。

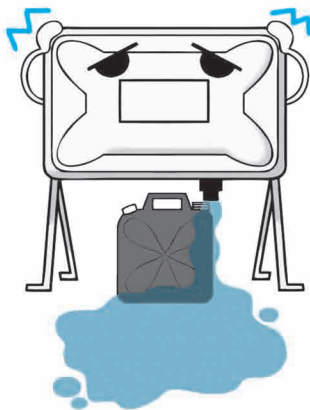
原因は、ホームタンクのバルブや配管の劣化、除雪時のホームタンクや配管の破損、ホームタンクから小分け時に目を離す等、不注意による流出が大半です。

油流出事故が発生すると、側溝や水路を通じ河川に流出する危険があります。河川に流出すると下流域全体に影響を及ぼし、河川環境や水生生物にも悪影響を与えるほか、場合によっては水道用水の取水停止など重大な事態に陥ることもあります。

また、事故の処理費用は、原因者の方に負担していただくことになります。

各家庭や事業所では、「油類を取扱う責任者」とあるという意識を持ち、タンクの劣化状況点検や補修を行い、除雪作業等の破損事故にも十分注意しましょう。

なお、事故を起こした場合や発見した場合は、市町村役場、消防署、警察署等へ速やかにご連絡をお願いします。



令和8年度保育所等への利用申込及び 現況届の提出について

村内に住所があり、令和8年4月から保育所等へ入所を希望するお子さんの申込を次のとおり行います。

また、現在入所していて、継続入所希望の方については現況届を配布しますので、受付期間内に提出してください。

【新規入所希望の方】

役場住民課で必要書類を配布します。受付期間内に提出して下さい。

●たしろ保育園

令和8年4月から利用を希望する場合

受付期間: 令和7年12月1日(月) から

令和8年1月23日(金) まで

令和8年5月以降から利用を希望する場合

随時受付

●村外の保育園等

令和8年4月から利用を希望する場合

受付期間: 令和7年12月1日(月) から

令和7年12月26日(金) まで

令和8年5月以降から利用を希望する場合

利用希望月の前月10日まで

【継続入所希望の方】

現在たしろ保育園に入所しているお子さんについては、園を通じて現況届を配布します。村外の保育園等に入所している方については、郵送にて送付します。受付期間内に提出して下さい。

受付期間: 令和7年12月15日(月) から

令和8年1月23日(金) まで

問い合わせ先 西目屋村住民課 ☎85-2804



第2回 みんなで気を付けよう! 脳卒中と心臓病の川柳コンテスト

青森県は今年度「**高血圧未治療・未測定ゼロ**」キャンペーンを実施しています!

脳卒中・心臓病等総合支援センターでは、このキャンペーンの一環として、県民のみなさんが高血圧を征し、脳卒中や心臓病になるリスクを減らすようサポートしています。川柳を通して、高血圧や脳卒中、心臓病について考えてみませんか?

テーマ 「めざせ! 高血圧ゼロの県あおもり 防ごう! 脳卒中・心臓病」

応募資格 青森県民のかた、青森県在住のかた
(上記以外の方からの作品は参考作品とし選考対象となりません)

募集期間 令和7年12月1日~令和8年2月15日

応募内容 住所、氏名、ペンネーム、年齢、電話番号、川柳作品(3つまで)
※選考対象は脳卒中、心臓病、高血圧症などの治療及び予防に関連するもの

応募形式 メール・二次元コード

問い合わせ先 弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター
☎0172-39-5459 メール: noushincenter@hirosaki-u.ac.jp



【応募二次元コード】

Next innovation
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社 / 青森市三内丸山393-270 (西部工業団地内) TEL. 017-761-5301

■弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3 (角弘前支店2F) TEL. 0172-35-0882

建設工事コンサルタント
建設ICT・CIM対応

北村技術株式会社

本社 〒036-8061 青森県弘前市大字神田4丁目1-21
TEL 0172-31-5655(代表) FAX 0172-31-5622

宮城支店 〒989-6116 宮城県大崎市古川李埴字前田68-4
TEL 0229-87-3955 FAX 0229-87-4326

作業所 青森・十和田・八戸

お済み
ですか?

令和6年4月1日から 相続登記の申請が義務化されました!

相続登記がされないため、登記簿を見ても所有者が分からない「所有者不明土地」が全国で増加し、社会問題となっていることから、令和6年4月1日から、これまで任意だった相続登記が法律上義務化されました。

これにより、相続人は、不動産(土地・建物)を相続で取得したことを知った日から3年以内に、相続登記を法務局に申請する必要があります。

また、遺産分割の話し合いで不動産を取得した場合にも、遺産分割から3年以内に、登記をする必要があります。

※正当な理由がないのに相続登記をしない場合には、10万円以下の過料が科される可能性がありますので、早めの相続登記申請をお勧めします。

詳しくは、法務省ホームページを確認又は最寄りの法務局(予約制の手続案内を実施中)や登記の専門家である司法書士にご相談ください。

◎法務省ホームページ

「不動産を相続した方へ ～相続登記・遺産分割を進めましょう～」

はこちら▶▶▶



■問い合わせ先: 青森地方法務局弘前支局 ☎0172-26-1150

地方税の申告等はeLTAXが便利です

県では、地方税ポータルシステム「eLTAX(エルタックス)」を利用した法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告及び設立届・異動届等の受付を行っています。

eLTAXは、インターネットを利用して職場や自宅のパソコンから申告等ができるため、申告書等を窓口へ持参・郵送する必要がありません。

詳しくは、eLTAXホームページ(<https://www.eltax.lta.go.jp>)をご覧ください。

■問い合わせ先: 青森県中南県税事務所 課税第一課 ☎0172-32-1131(378)

空き家に関する 相続セミナーの開催について

弘前圏域空き家・空き地バンク協議会主催の「空き家に関する相続セミナー」を下記のとおり開催します。

日時 令和8年1月28日(水) 15:00~16:30

場所 ヒロロ3階多世代交流室2

講師 青森地方法務局員

定員 30名(先着順)

申込み方法 右の二次元コードよりお申込みください。

申込締切 1月14日(水)

連絡先 【弘前圏域空き家・空き地バンク協議会事務局】
TEL:0172-40-0522(直通)



光と快適環境を創造する

電気設備工事・太陽光発電設備・電気土木工事

 **嶋津電気株式会社**

弘前市大字八幡町2丁目7番地6 ☎0172-34-3736

有限会社 環境プラント

古河産機システムズ(株)特約店

〒036-8084 青森県弘前市大字高田1丁目13番地1号
工場 〒036-8112 青森県弘前市大字堀越字鎧田49-2
TEL (0172)28-1481・FAX(0172)28-1482
E-mail kankyou@kankyou-plant.co.jp

💡 ダムライトアップ 💡

浅瀬石川ダムと津軽ダムでは、クリスマスライトアップを行います。各ダムのイメージキャラクター(浅瀬石川ダム:アッチャン、津軽ダム:ベッカー君)がサンタになってダム堤体へ登場するほか、御朱印を模した「ダム印シール」の配布も行います。

▼日時 12月1日(月)～25日(木) 16時30分～21時

▼場所 浅瀬石川ダム及び津軽ダム

HP: <https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

<問い合わせ先>

国土交通省東北地方整備局

岩木川ダム統管理事務所 調査課

☎0172-85-3031

〒036-1422 中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2

E-mail: thr-iwakigawa01@ki.mlit.go.jp



【浅瀬石川ダム】



【津軽ダム】

国立県営宮城障害者職業能力開発校 令和8年度受講生2次募集

▼科 名 ①Webデザイン科 ②OAビジネス科 ③総合実務科

▼訓練期間 令和8年4月9日(木)から令和9年3月10日(水)まで

▼募集期間 ①②令和7年12月22日(月)から令和8年1月16日(金)まで

③令和7年12月10日(水)から令和8年1月7日(水)まで

▼選考場所 宮城障害者職業能力開発校(仙台市青葉区台原5丁目15-1)

▼募集対象 ①②身体・精神・その他の障害のある方(知的を除く)

③療育手帳所持者

▼その他 費用・応募方法など詳しくは、当校のホームページをご覧ください。

問い合わせ先: 国立県営宮城障害者職業能力開発校

TEL: 022-233-3124 FAX: 022-233-3125 E-mail: syokn@pref.miyagi.lg.jp



【学校HP】

白神山地の魅力が大集結 「モンベルクラブフレンドフェアin青森」

白神山地の自然や文化、地元グルメが味わえる出展ブースやアウトドアで役立つ講習会、ステージイベント、モンベルのアウトレット販売など盛りだくさん。屋外ではスノーラフトなど白神山地で体験できるアクティビティも。

【日 時】2026年1月31日(土) 9:00～17:00 2月1日(日) 9:00～16:00

【会 場】新青森県総合運動公園(マエダアリーナ)

【入場料】無料(モンベル会員に限らず、どなたでも入場できます)



詳しくは [モンベルクラブフレンドフェアin青森](#) | Q

自然保護課 ☎017-734-9256

～白神山地の魅力が大集結～

mont-bell
FRIEND FAIR
フレンドフェア
in 青森



弘成舗装株式会社

〒036-8081 弘前市大字福田字花岡22-3

TEL(0172)28-5303 FAX(0172)28-5344

現場事務所 弘前市大字福田字下川原2-5

資材置場 弘前市大字田園一丁目2-7

携 帯 090-4313-7965

E-mail kouseihosou@ia4.itkeeper.ne.jp

私有地・敷地等

舗装工事承ります





令和7年10月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おくやみ

三上 昂二 (94)
.....田代
三上 義久 (82)
.....白沢
小嶋 照彬 (84)
.....大秋

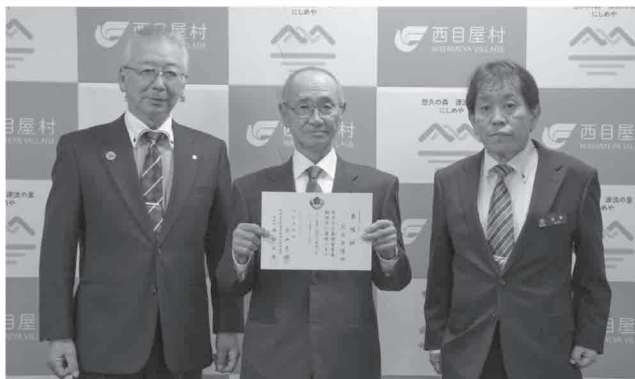


R7.10月末現在 ()は前月比 村の人口

男 性 545人 (-6)
女 性 625人 (-5)
合 計 1170人 (-11)
世帯数 525世帯 (-1)

自衛官募集相談員 委嘱状交付式が行われました

令和7年11月6日(木) 村長室において、「自衛官募集相談員 委嘱状交付式」が行われました。この式では、村長と自衛隊青森地方協力本部長と連名の委嘱状が、熊谷貞徳氏に交付されました。熊谷氏には今後2年間、自衛官募集相談員として、自衛官を志す方々への情報提供や、自衛隊地方協力本部が行う広報活動への協力など、地域に根差した支援を担っていただきます。

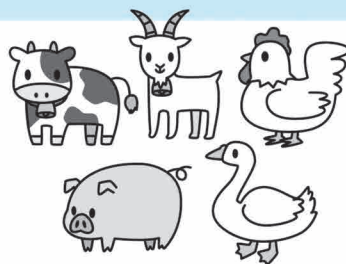


家畜(鶏含む)飼養者の皆様へ 令和8年定期報告の時期になりました。

家畜伝染病予防法第十二条の四に基づき、家畜(鶏を含む)飼養者は毎年県に定期報告することが義務付けられています。次の家畜の飼養者は忘れずに報告するようお願いします。

報告対象家畜:牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏(青森シャモロック、比内地鶏、烏骨鶏、軍鶏、チャボ、声良鶏、金八など含む)、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥、エミュー

- ・**報告内容:** 令和8年2月1日時点の頭羽数
- ・**報告様式:** 「定期報告書」様式は西目屋村産業課窓口で配布
つがる広域家畜保健衛生所ホームページにも掲載しています。
ホームページアドレスは下記のとおり。
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/tsu-kaho/tsu-kaho_HP.html
- ・**提出方法:** 西目屋村産業課まで郵送または持参
- ・**報告時期:** 令和8年2月下旬
- ・**問い合わせ先:** 青森県西北農林水産事務所つがる広域家畜保健衛生所 ☎0173-42-2276
西目屋村産業課 ☎0172-85-2801



里親普及啓発上映会「大きな家」+トークセッション

里親になりたい方、里親制度の理解を深めていただくきっかけとして養護施設で暮らすこどもたちの日常を描いたドキュメンタリー映画を上映します。上映後には里子さんの対談や里親に興味ある方を対象とした個別相談の時間もあります。

日 時: 令和8年1月11日(日) 12:30~16:30
場 所: 弘前市民文化交流館ホール(ヒロ口4階)
参加費: 無料 (事前申し込みが必要です)
メ 切 日: 令和8年1月4日(日)
※100名になり次第、メ切とさせていただきます。
申込方法: 里親支援センター弘前
☎0172-31-6010
※電話での申し込みは9:00~17:00でお願いします。



予約専用二次元コード
<https://qr.paps.jp/vvKEx>

西目屋村民文化祭

11月16日、西目屋村民文化祭が中央公民館で開催されました。保育園や小学校の展示のほか、弘前大学の昆虫展示、国スポカヌー競技の紹介などさまざまなブースが設置されました。

ステージでは、各種表彰、村の伝統芸能、たしろ保育園、西目屋小学校、東目屋中学校吹奏楽部の発表のほか、午後には陸上自衛隊第9音楽隊の演奏の後にライスボールによるおにぎりのふるまいやミニライブが行われ、会場は盛り上がりしていました。表彰者は以下の通りです。

3歳児むし歯ゼロ表彰

高橋 詩

三浦 夕依

木村 采花



西目屋村教育委員会表彰

青木

洸生

工藤

颯琉

佐藤

友香

福田

りん

坪田

めぐみ

西澤

航成

滝吉

琉泉

山下

日彩

西澤

悠成

佐藤

匠真

前山

瑠南

滝吉

美心

山下

栞和

矢澤

一輝



11月16日(日)村民文化祭に 国スポブースを出展しました

国スポカヌー競技PRでエルゴマシン体験や写真展示を行い、当日は多くの方が写真や動画に足を止め、体験では力強い漕ぎを見せる場面もありました。いよいよ開催まであと一年!ぜひ一緒に盛り上げていきましょう。



ボランティアスタッフ大募集中

ボランティア募集情報



西目屋村では大会を支えるボランティアを募集しています。全国から訪れる選手・監督・観覧者の皆さんをあたかく迎え、地域全体でおもてなしの心を届けましょう。募集内容など詳細は左記の二次元コードを読み取り、ボランティア募集チラシをご覧ください。

カヌー競技会
スラローム・ワイルドウォーター
開催まであと**273日**

カヌー競技会
スプリント
開催まであと**314日**

HPは
こちら



問い合わせ先 青の煌めきあおもり国スポ 西目屋村実行委員会 ☎0172-26-5056

応急手当と救命措置 西目屋テレビの番組追加について

11月上旬から「応急手当と救命措置」に関する番組が追加されました。

基礎的な応急手当、救命措置の方法をわかりやすく解説していますので、万が一の時に大切な命を守るためにも、ぜひご覧ください。

また、弘前地区消防事務組合HPの「応急手当WEB講習」では、インターネットで誰でも普通救命講習の受講が可能となっており、救命に関する知識をご自宅で学ぶことができますので活用ください。

問い合わせ先 弘前消防本部 警防課 TEL:0172-32-5103



長寿祝金



三浦エツさん(田代)と佐藤孝忠さん(居森平)が満88歳になられ、長寿祝金が贈られました。

これからもお体を大切に長生きなさってください。



右:三浦エツさん

編集 後記

11月4日、熊さんが役場へ住民票を取りにやってきました。住所不定のまま住民票は発行できず、庁内の被害もなく帰っていましたが、全国的に熊被害は連日報道されており、村内でもいつどこで熊に遭遇するかわかりません。十分注意して生活しましょう!

